

インバウンド需要の最新動向と 中小企業の対応策

インバウンド（訪日外国人観光客）需要が加速している。観光庁によると、2017年の訪日外国人客数は前年比19.3%増の2,869万人となり、過去最高を更新した。インバウンドは数が増えただけでなく、個人客（FIT）へのシフトなど「質」も変わってきた。インバウンド需要の最新動向と、福岡県内の自治体や中小企業がとるべき対応策をまとめた。



中小企業診断士
江口 一樹

九州の訪日外国人、 韓国が大幅増、中国はクルーズ船が大半

まず、九州のインバウンドの状況を分析してみる。九州運輸局によると、2017年の九州への外国人入国者数は前年比32.8%増の494万1,468人と6年連続で過去最高を更新した。

特に目立ったのが前年比58.4%増の韓国だ。2017年は9-10月の秋夕（旧盆休暇）が過去最長の10日間の大型連休になったのに加えて休暇に合わせたチャーター便の就航が寄与した。

韓国に次いで多い中国も中秋節休暇が国慶節休暇と重なって8連休となったことや査証発給要件が緩和したことから前年比11.2%増と好調だった。もっとも、中国からの訪日客の87.5%はクルーズ船で訪れる「船舶観光上陸」だ。

数は少ないが、イスラム教国からも増加している。インドネシアが前年比16.2%増の7,391人、マレーシアは前年比こそ7.2%減だが、15年比では2.1%増の8,613人だった。

九州への入国者の主な内訳 (2017年、九州運輸局調べ)

	入国者数	船舶観光上陸を除く入国者数	入国者数の前年比伸び率(%)
韓国	2,199,613	2,198,367	58.4
中国	1,849,446	231,040	11.2
台湾	382,020	357,400	20.0
香港	235,533	228,877	22.5
タイ	40,601	39,172	▲ 23.4
米国	39,960	31,518	10.1
フィリピン	31,817	28,943	15.2
ベトナム	22,382	21,928	34.6
英国	20,423	17,447	10.6
豪州	16,525	13,381	10.0
シンガポール	16,425	15,442	10.9

個人客が8割、 モノ消費からコト消費へ

訪日客の急増に伴って、「質」もここにきて大きく変わってきている。観光庁の「平成29年（2017年）訪日外国人消費動向調査」から見てみよう。

まず、目立つのが個人旅行者（FIT）の増加だ。外国人全体では個人旅行が80.5%と、アベノミクス（安倍政権の経済政策）によってインバウンドが増え始めた2013年に比べると6.3ポイント増えた。とりわけ韓国は13年に比べて11.9ポイント増の87.0%と9割近くに達している。旅行の申込方法は64.8%がウェブサイトからとなっている。

訪日回数は、「1回目」が38.6%とほぼ4割を占める。査証発給要件が緩和された中国が54.4%と最も高い一方、FITが多い韓国は31.8%、台湾や香港は10%台と低く、リピーターの比率が高い。

訪日外国人の国内での購買行動は「モノ消費」から「コト消費」に移りつつある。2017年の「娯楽サービス費」の購入率は35.7%と、2013年の22.0%より13.7ポイント増加した。中でも「美術館・博物館・動物園・水族館」が8.6ポイント増の20.6%になったのが目を引いた。

交通費項目で注目されるのが「Japan Rail Pass（ジャパンレールパス）」で、12.6%の訪日外国人が購入している。ジャパンレールパスとはJRグループが発行する訪日外国人向けの特別企画乗車券で、一定期間（7日、14日、21日の3種類）内であればJRグルー

訪日回数・旅行形態と申込方法 (観光庁「平成29年訪日外国人の消費動向調査」)

		全体	韓国	中国	台湾	香港	タイ	米国
訪日回数	1回目	38.6	31.8	54.4	18.3	16.4	30.9	50.2
	2-3回目	28.6	33.4	25.8	30.8	27.9	32.6	24.6
	4回目以上	43.2	34.8	19.7	50.9	55.7	36.6	25.3
旅行形態	団体旅行	19.5	13.0	31.1	33.0	8.9	20.1	5.6
	個人旅行	80.5	87.0	68.9	67.0	91.1	79.9	94.4
申込方法	店頭	29.6	19.9	33.2	37.4	22.2	29.5	24.0
	ウェブサイト	64.8	76.0	59.6	55.1	73.4	63.7	70.7
	電話等その他	5.6	4.1	7.2	7.6	4.4	6.8	5.3



プの新幹線を含む鉄道、路線バスなどが乗り放題となる。JR九州も普通座席車が乗り放題となる「JR Kyushu Rail Pass (JR九州レールパス)」を発行している。これらの乗車券が訪日外国人の行動範囲を大都市から地方都市に広げる効果をもたらしている。

旅行者目線の街づくりを

FITが増えたことで、インバウンド需要への対応は官民一体となった、旅行者目線の街づくりが必要になってきた。最寄り駅や名所旧跡での多言語による案内板の設置や、利用しやすい公共交通機関の整備などだ。

特に路線バスのナンバリングは急務だろう。鉄道では福岡市営地下鉄が2009年に、西日本鉄道が2017年に鉄道駅ナンバリングを実施したが、福岡県内の路線バスナンバリングは進んでいない。中心街に乗り入れているバス会社3社でアルファベットの路線ナンバリングを導入した八戸市の事例を参考に早急に進めてもらいたい。

商店街や観光地のFIT対策は一体的な取り組みがカギになる。その1つが案内所の設置だ。案内所を開設する場合は、日本政府観光局 (JNTO) の外国人観光案内所サイトに掲載してもらっておくと外国人の目に留まりやすい。今年1月、通訳案内士法と旅行業法の一部が改正され、資格がなくても外国人観光客を相手に有償の通訳ガイドができるようになったことも追い風だ。

外国人を対象に販売する場合、税務署への免税店登録が欠かせない。商店街全体でインバウンドに取り組むなら一括免税手続きカウンターを設置するとよい。個店に対応する場合は、手続きが簡単に行えるスマートフォン (高性能携帯電話) 用のアプリ (スマートデタックスなど) を導入するのも一考だ。

商店街の空き店舗を民泊施設に

6月15日、住宅宿泊事業法 (民

泊新法) が施行され、住宅に旅行者を有料で泊める民泊が正式に解禁された。九州観光推進機構が5月にまとめた「九州への訪日外国人旅行者に関する動態調査」(調査対象期間2016年10月~2017年9月)によると、九州を旅行した訪日外国人の延べ宿泊者数の8.8%が民泊を利用したと見られ、FITの増加とともに今後ますます増加する公算が大きい。

そこで商店街にある空き店舗を改装して民泊に貸し出すことを提案したい。商店街に宿泊してもらえれば、商店街での買い物代や飲食費が増えるはずだ。

インバウンド対策は政府も力を入れており、「宿泊施設インバウンド対応支援事業」など補助金や助成金が出ることもあるので、ぜひ各自治体や商工会議所などに問い合わせしてほしい。

訪日外国人の購入率・単価比較 (観光庁「訪日外国人の消費動向調査」)

	2017年		2013年	
	購入率	購入者単価	購入率	購入者単価
旅行前支出(1)				
団体パッケージツアー	19.5	132,870	30.4	120,814
個人旅行向けパッケージ商品	9.2	129,303		
往復航空(船舶)運賃	71.4	66,924	69.6	91,884
日本滞在中の費用別支出 (回答者1人当たりの支出額を円に換算して集計したもの)				
宿泊料金	62.3	51,992	61.0	60,839
飲食費	83.1	28,635	74.6	30,224
交通費	75.7	16,685	64.5	17,298
航空(日本国内移動)	2.3	27,680	2.4	28,689
Japan Rail Pass	12.6	19,813	-	-
鉄道・新幹線・地下鉄・モノレール	60.1	10,321	54.1	13,849
バス・タクシー	34.6	5,545	33.4	7,215
レンタカー	7.1	16,999	-	-
その他交通費	3.0	5,810	3.7	15,233
娯楽サービス費	35.7	10,263	22.0	10,875
現地ツアー・観光ガイド	5.9	11,573	4.0	12,852
ゴルフ場・テーマパーク	11.3	11,910	5.7	9,744
舞台鑑賞・スポーツ観戦	2.0	13,514	1.7	11,003
美術館・博物館・動物園・水族館	20.6	3,770	12.0	4,141
スキーリフト・スキー用品レンタル	1.5	20,457	1.0	11,778
その他娯楽サービス費	3.9	7,340	3.6	14,786
買物代	97.1	58,585	93.4	49,661
菓子類	67.5	8,207	62.1	9,583
その他食料品・飲料・酒・たばこ	63.1	10,322	51.6	12,212
カメラ・ビデオカメラ・時計	7.1	45,612	9.3	55,685
電気製品	14.8	28,891	10.9	32,555
化粧品・香水	46.2	28,614	42.7	20,675
医薬品・健康グッズ・トイレタリー	53.0	16,570		
和服(着物)・民芸品	10.2	13,461	14.3	12,317
服(和服以外)・かばん・靴	37.2	27,673	34.7	29,517
マンガ・アニメ・キャラクター関連商品	14.0	9,498	9.1	10,572
書籍・絵葉書・CD・DVD	10.7	6,892		
その他買物代	6.5	24,360	18.9	18,817
その他	1.4	40,887	1.6	25,585